19

国立研究開発法人
防災科学技術研究所自然災害情報室

過去の資料を未来に活かす ～空から見る伊勢湾台風～

総合防災情報センター自然災害情報室

■自然災害情報室の紹介

防災科学技術研究所は伊勢湾台風を契機に設立された研究所です。

自然災害情報室はその設立の1年後に資料調査室として設置され、以降50年以上の間資料の収集・整理・保存、研究者による解析や提供を行っています。

自然災害情報室空中写真架

伊勢湾台風被害写真
海上保安庁提供

■資料の利活用

- 劣化が進む空中写真フィルムのスキャン、データ化
- 伊勢湾台風から60年が経過する今年、画像データの補正・合成し地図と重ねられる「オルソモザイク空中写真」を作成（右図1～3）

10月19-20日に名古屋で開催された「ぼうさいこくたい2019」では、伊勢湾台風に関する石碑や関連施設の位置をプロットしたオンライン地図として掲示、現地の方々にご来場いただきました。

空中写真フィルム確認作業

「ぼうさいこくたい2019」における
当室プレゼンテーションブース

■防災に活かす

「災害の記録を地域の防災対策に活かす」ため、当室は

- 災害資料の長期的・継続的なアーカイブ
- 災害資料アーカイブ機関の連携
- 研究成果の知見の情報発信

に取り組んで参ります。

空から見る1959年伊勢湾台風
オンライン地図公開中！

自然災害情報室
webサイト

防災科学技術研究所　自然災害情報室
TEL：029-863-7635　E-Mail：library@bosai.go.jp
Webサイト：http://dil-opac.bosai.go.jp/

開館日時：月曜～金曜、9:30～17:00
休館日　：土日祝日、年末年始(12/29～1/3)

防災科研

http://www.bosai.go.jp

このポスターに関するお問い合わせは
小間番号 3　で受付しております。

他　関係展示

- 13日10:00～　第5会場にて　【フォーラム】«東日本大震災10年プレイベント»
  「災害と図書館 2019『災害アーカイブの発展と継承 ～東日本大震災を例に』」
- 13日13:30～　展示会場メーカーズ・ラボにて
  【イベント】「災害と図書館 防災ワークショップ『災害発生！あなたならどうする？』」開催
- 「全国の災害アーカイブ実施図書館 パネル展」共催